

滅菌ロール・バッグを安全に正しくお使い頂くために

本製品は医療材料等のオートクレーブ滅菌またはEOガス滅菌する際に用いる包装材です。他の用途、目的、滅菌方法には使用しないで下さい。

① 滅菌物の洗浄・乾燥は十分に 行って下さい。

濡れた状態でパックすると、滅菌不良や破裂をおこす恐れがあります。またインジケーターが異常変色する可能性があります。



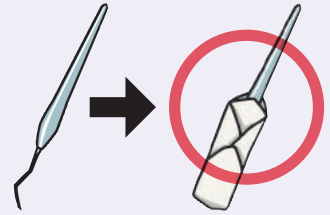
② ガウンやガーゼなど、蒸気の 浸透が難しいとされる物は詰め すぎないで下さい。

滅菌不良や破裂（シール部の剥がれ）の原因となります。



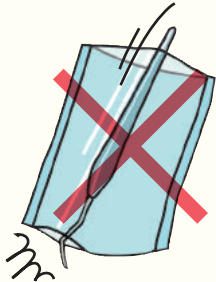
③ インストゥルメントなどの先の 尖った物などをパックする場 合は先端を不織布などで包 み滅菌して下さい。

紙やフィルムが破損する恐れがあります。



④ 先の尖った物、重量物をパッ クする場合は勢良く落とし込 まないで下さい。

本品の底部が破れる恐れがあります。



⑤ ヒートシール作業は完全に実 施して下さい。

ヒートシール作業前には本品内のエアは十分に抜いておいて下さい。未完了だと破裂の原因となります。ヒートシールにあたっては170～220℃を目安としてご使用下さい。ただ、シール条件はシール機毎、滅菌バッグの種類等によって異なります。シール機の使用方法に基づいて適切にシールして下さい。

⑥ インジケーターについて。

本品に印刷してあるインジケーターは滅菌工程を通ったかどうかの確認用です。インジケーターの変色が滅菌を保証するものではありません。内容物が滅菌条件に達したかどうかの確認には滅菌カード（別売）などをご使用下さい。

滅菌工程の確認 滅菌条件の確認

↓
滅菌バッグの
インジケーター

↓
滅菌カード

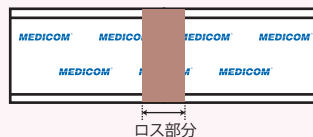
⑦ 本品はプラズマ、ガンマ線滅 菌等には使用出来ません。

またEOガス滅菌の場合、洗浄成分が残っていた場合、正常な色変化にならない場合があります。

~~プラズマ~~ ~~ガンマ線~~
~~滅菌~~ ~~滅菌~~

⑧ 本製品には、テープを使用し ての「繋ぎ目」が入っている製 品があります。

これは製造工程中に必ず発生する「ロス」部分で、粘着が弱くなっています。この箇所はご使用にならないで下さい。「ロス」部分については同じ長さを余分に巻いています。



⑨ 再使用について。

本品は使い捨てのディスポーザブル商品です。再使用・再滅菌はお控え下さい。

⑩ 保管上の注意。

インジケーターの性能を劣化させる原因となりますので直射日光及び火気を避け、湿気の少ない清潔な場所に保管して下さい。

発売元 **A.R.メディコム・インク・アジア・リミテッド**

〒650-0033 神戸市中央区江戸町96番地ストロングビル8F

【代 表】TEL:078-327-2333 FAX:078-327-2112 info@medicom-japan.com

【メディカル事業部】TEL:078-327-2444 FAX:078-327-2112 medical@medicom-japan.com

【デンタル事業部】TEL:078-327-3366 FAX:078-333-0074 dental@medicom-japan.com

 <https://www.facebook.com/medicomjapan>

YAHOO! Google で **メディコムジャパン** と検索ください! 